

討論を通して交流深める

美深高と高等養護学校の3年生

【美深】美深高校が社会人になるに当たって、どのような立ち

（大谷健介校長）と美深高等養護学校（大泉真哉校長）の3年生同士による交流および共同学習が16日、美深高校体育館で行われた。

今回は美深高等養護学校の生徒26人が美深高校を訪れた。

美深高校の生徒19人との混雑で六つのグループに分かれ、自己紹介、討論を通して交流を深めた。

討論1では「かっこいい社会人とは？」をテーマに、各自の意見を出し合い、自分たち



共同学習で交流する両校の生徒たち

振る舞いを心がけていかなければならないか」を考えた。

討論2では「高等養護学校の商品PRを考えよう」をテーマに、グループごとに高等養護学校の生徒たちが作成した商品の特徴を調べてPRポイントを探

り、チラシを作成していた。

（中村）